

群馬県利根郡みなかみ町

みなかみ議会だより



主な目次

こども議会	2
一般質問	6
12月定例議会	14

39号

平成27年(2015年)
2月1日発行

●写真/スキーを楽しむ、わかくりこども園 園児たち



年生議員17名、堂々の一般質問

いき提言

中学生議員、

町長と質疑応答

水上中

・山口 玲
・塩野綾花
・須田萌香
・大港雄介
・原 雪乃

お年寄りの移動交通手段の連携を

問

老人の主な移動手段であるバスの本数が少なく、またバスと電車の時間もあっていないため、駅やバス停などで待つお年寄りが多く、移動手段を連携させることを提案します。

答

町長

バスの発着と電車の連携については、町が間に入って関越交通と調整を行っています。全体のバス本数が少ないので時刻表の作り方で悩んでいます。どうすれば移動手段が楽になるのか、今後も十分に検討していきます。

藤原中

・中嶋柊治
・雲越海斗

観光PR等の取り組みは

問

メディアを利用した町の観光資源のPR活動は、どのように行っていますか。また、リピーターを増やす取り組みや、高齢者を対象にした取り組みはどのようになっていますか。

答

町長

広報活動は、銀座にある、ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」を活用しています。群馬県35市町村の中で一番活用されているのが、みなかみ町です。また、旅館さんと共に高齢者をターゲットに事業展開もしています。

観光課長

駅やサービスイリアでパンフレットや、ノベルティグッズを配ったり、またマスコミ等の関係者を対象に町のPRも行っています。インターネットも大いに活用していきます。

新治中

・クレイグ佳楠
・樋口建斗
・萩原唯我
・高橋奈那
・小野塚理紗

子育て支援の充実を

問

23年度に生まれた子どもが、町全体で104人という少なさであったことに私達は大変驚いています。

私達が将来、みなかみ町で子育てをするとなれば、少子化や子育ての孤立は大変心配です。

安心して子育てが出来るように、町が現在進めている子育ての支援体制を、より一層充実させていただきたいと思えます。

答

町長

町では安心して子どもが育てられるように、あるいはもう一人子どもを持ちたいと言えるような施策を考えながら進めていきます。

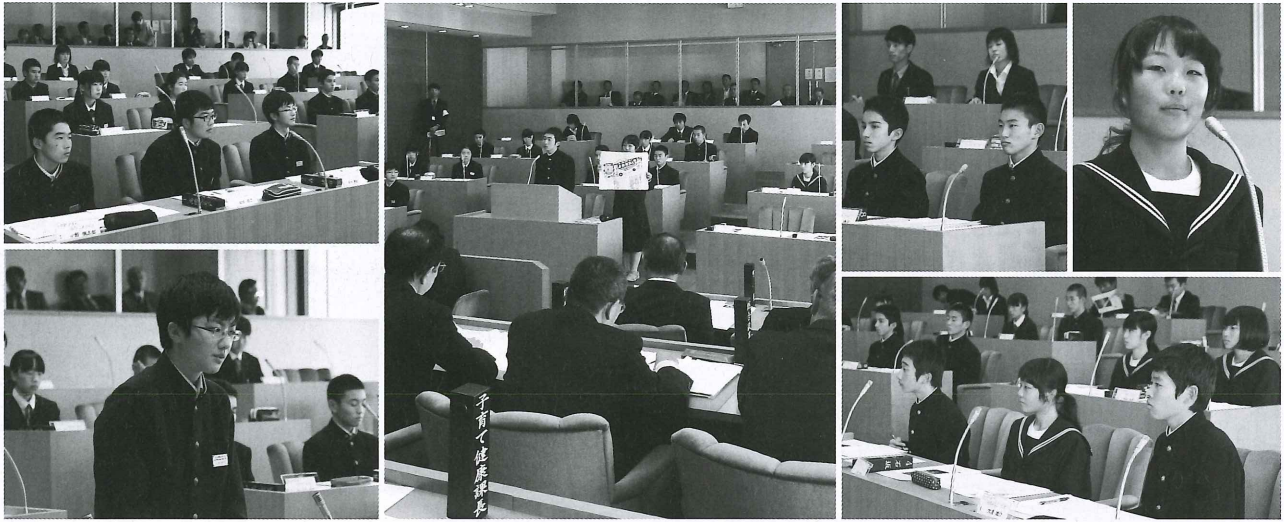
保護者のアンケートの結果を参考に、子育て支援計画を策定していきます。君たちの考えも早い時期に提案頂き、議会の中で審議できれば大変すばらしい。

第1回 子ども議会



町内の中学3

いき



月夜野中

- ・小野慎太郎・増田陽祐
- ・永井秀忠
- ・金古優美
- ・林 璃奈

農林業体験で後継者を

問 農林業に就く若者が減って後継者が不足し、高齢化が進んでいるという現状を聞きました。農林業後継者をどのようにして増やしていこうとお考えでしょうか。

たとえば、みなかみ町の小中学生が農林業の仕事を体験する機会を作るのはどうでしょうか。また木こり体験等、小中学生のうちに農林業の仕事を体験する機会も作ってみてはどうでしょうか。

答 町長

農林業の後継者を増やすためには、農業が魅力のある産業になることが必要です。まず収入があること、余暇がとれること、そして家族との団らんがとれること。収入という面を確保するために高付加価値、ブランド化など、町としても努めています。林業体験について町には日本大学が演習林158畝を持っています。ここ利根川源流森林整備隊とが連携しながら、君たちと君たちの後輩も林業体験が出来るようすすめます。



第一回みなかみ町 子ども議会を終えて

教育長 牧野堯彦

一つの目を開かせていただいた貴重な機会ともなり、本当に有難く思います。知る↓考える↓行う↓確かめる↓行う、このようなサイクルを考えた時、町民の一人として自分たちの住む地域に対して知り、考える事は15歳の今、昔なら立志、元服に当る自立していく年頃の今、決して早すぎる事はなく、自立へと進む意味でも非常に意義のある機会であったとも思っています。子ども達の感想からも色々な事が読み取る事ができ、心強く思っています。

今日学んだことは、将来
みなかみ町を発展させる
ための知恵として活かし
ていきたいと思いました。

人前で堂々と話すことは大切なことだ
と思うので、僕も話せる力を身につけたい
です。

今回、実際に自分達で調べ、質問するこ
とで地方自治の大変さや複雑さが良く分
かりました。僕ももう少し町のことに関
心を持ちたいです。

を終えての感想

が好き!

各学校からたくさんの提案、そ
して答弁があり、改めて知った
こともたくさんありました。

水上中

現職議員の感想

将来、大人議員となって
再活躍して頂きたい。

実際の政策になることは少な
いかもしれないけれど、これ
を機に改めてみなかみのこと
をしっかりと考えることができ
ました。

現職議員の感想

今回の試みは、議会・行政の意義
や、しくみを理解してもらう上で、
生徒・学校・町・議会の4者にとっ
て発展的な取り組みであったと思
います。

このような貴重な体験
で学んだことを、これ
からの生活にいかして
いきたいです。

議会を通じて、私達中学生ももっと
町について考え、積極的に町づくりに
取り組むべきだと分かりました。
自分達の町を一人一人が理解してい
くことで、よりよい町づくりができ
ると思いました。

議会というものがすごく
形式的なものがあり、緊
張する場だということ
を改めて強く思いました。

全体的確に答えを返して
いる様子から、やはり町
のトップに立つ人は違
うのだなと改めて感じま
した。

新治中

自分たちの考えた意見を
発表できたのも良かった
し、改善して欲しい所を
改善してもらえればいい
なと思います。

藤原中

考えている事をいかしてくれ
ることを願っています。

色々な対策をしている
ことが分かりました。

これからも、ここを直す
と良いかもなど、普通の
生活の中で町についてた
くさん考えたいです。

子ども議会

みなかみ

僕にとっては社会に目を向け
る大切な機会になり、自分の
小さい力でも町のためにでき
ることを考えて実行してい
こうと思いました。

現職議員の感想

着眼点が多く、素晴らしい
質問内容でした。

私たちが教育を受けやす
いように、また親が子育てを
しやすいような環境にしてく
れていて、ありがたいなと改
めて思いました。

よりよい町にしていくために、
私たちも努力していこうと改
めて思いました。



一番の問題は過疎だと思います。
これほど魅力のある町がさびれ
てしまうのは、大変悲しいです。
そのためにも、私たち若い世代
が町について知り、理解を深め
ることが大切だと思いました。

月夜野中

僕達の幸福や安全は、たくさんの人の努
力によるものだと思えました。
そんな町を、前よりも好きになりました。
最近、選挙での棄権や、過疎などの問題
がありますが、それは自分達の町にほこ
りを持てればきっと改善すると思えます。
自分も積極的な姿勢で、地方自治に関わ
りたいです。

一般質問

町政を問う Questions

6人が質問を行いました。

石坂 武

- ①町職員の処遇について
- ②勸奨退職制度による、早期退職者への思いについて……………7

原澤 良輝

- ①次世代のゴミの処理施設は
- ②無料定額診療の支援対策について……………8

高橋 久美子

- ①まち、ひと、しごと、創生における人材確保について
- ②交通弱者支援の取り組みについて
- ③高齢者のボランティアポイント制度の推進について……………9

中島 信義

- ①道の駅を地区の観光情報の発信拠点に……………10

林 誠行

- ①町が直接雇用する臨時、非常勤職員の賃金等について
- ②黒岩八景の整備について……………11

前田 善成

- ①まちづくり基本条例を活かした町の各事業計画、政策ビジョンについて
- ②行政評価の活かし方や活用方法について……………12

一般質問とは

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果があります。定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっています。



石坂 武 議員

町職員の処遇は

町長 人事評価制度を成熟させ、総合的な判断のもと実施する

問 今後、職員の異動、昇格等の処遇についてどう対応していくのか。

答 町長 当然、人事として総合的な判断のもとで実施する。

人事評価制度を今後も十分に成熟させ、職員も人事管理者も理解できる形で活用していきたい。

問 夫婦で働いている職員は何組か。またその内、管理職は何人か。

答 総務課長 現在14組で、管

理職はいません。

問 能力が劣るとは思えない。管理職に登用しない何か理由があるのか。

答 総務課長 決めはありません。総合的に判断し、たまたま管理職がいな

いと言うことです。

問 その回答には納得できない。地方公務員法にも抵触すると思うが。

答 町長 個別の人がなぜ管理職になっていないかと言うことは、これ

は人事の原則で、総務課長が答弁したとおり。



役場庁舎内

問 支所長と除雪センター長が兼務、と言う心配な面もあるのでは。

問 町長 指摘のあった兼務は、おかしいとは思わない。

問 職員の中には合併後、一度も異動のない者がいるが。

答 町長 指摘のことはあると思う。原則的には、ないように行きたい。

勸奨退職制度による、早期退職者への思いについて

答 町長 人数も特定されるので、個別に連絡し、説明するようにしたい。

問 現在は個別の勸奨はやらない状況にあるが、勸奨を受け入れた先輩職員をどう思っているか。

問 人によっては60歳を過ぎてても勤めている人が、このアンバランスについてどう思うか。

答 町長 受け入れていた結果、人件費が削減でき、心から感謝申し上げる。

答 総務課長 外部団体については、そちらの方において、お願いしている。

問 経過説明がない。先輩職員の中には、不満をもつ方もおられるが。



原澤 良輝 議員

次世代のゴミの処理施設は

町長

現状の方法をできるだけ維持したい

問

奥利根アメニティセンターのゴミ処理施設はH10年に44億円で建設し、稼働16年目を迎え「いつ壊れてもおかしくない」状態と言われ、同時期に稼働した板倉町など県内3町村の状況と、今後の計画はどう考えているか町長の考えは。

答

町長 他町は施設の使用を止め、県内で稼働中はみなかみ町だけ。施設を修理し、できるだけ長く使用したい。

問

ゴミ処理経費は6億円。町民一人当たり3万円で、全

国平均1万6千円の2倍。町が選んだ「高いゴミ処理方法」は町民に選択の自由がありません。

全国と同様の処理方法を選ぶだけで「ゴミ袋代」は半分になります。町の責任は重大です。

鹿児島県志布志市と同大崎町の場合、隣接する両市町は広域で建設費に何百億円、維持費に年間十億円の焼却炉を断念しました。

「ゴミ焼却ゼロ」を選択し「ゴミは資源」と位置づけ、徹底して分別資源化、生ごみの堆肥化も行い、資源化率で連続して全国1位、2位を占めています。

志布志市では1万3千トンから2560トンにゴミが8割減量されました。市民一人当たりゴミ処理経費は8千円である。

みなかみ町の「ゴミ袋が高いのは町の責任。せめて原料代にすべき」と思うが、町長の考えは。

答

町長 その方がわかりやすいのでゴミの増えない方法を考えたい。



奥利根アメニティパーク

無料定額診療の支援について

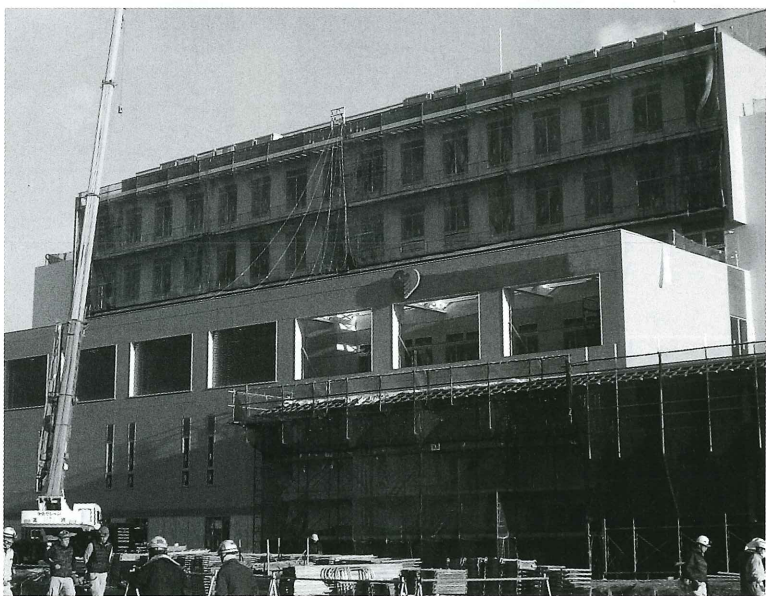
問

非正規労働者が2000万人を越え、身分が不安定な失業者、年金収入だけの高齢者が増え、病気で医師にかかれない人への無料低額診療は病院の自己努力に頼っている。

また、入院や高額医療など制度を知らない患者もおり、「病院支援や制度の周知に町も支援する」ことへの町長の考えは。

答

町長 対象患者が少ない。医療機関への指導は県が担当している。



建設中の病院



高橋久美子 議員

まち、ひと、しごと、創生における人材確保は

町長 町内の多くの方の意見を聞き、検討を始めたい

問 みなかみ・幸せ創生本部を設置され、地域おこし協力隊は有効な手だてだと思いが、制度の活用はお考えか。

答 町長 地域おこし協力隊をスタートさせるといふことになれば積極的に働きかけたいと思う。町内の多くの方のご意見を聞いて検討を始めたい。

問 女性の力を活かせるかが、地域活性化を促せるかどうかの鍵。分野別の女性グループ懇談会など、女性の声を聴く機会を

設けるお考えは。

答 町長 幅広く女性の意見を聴くということ意識していきたい。

また、改めて機会をつくるといふことも考えていきたい。

高齢者の移動手段の取り組みは

問 高齢者の移動手段確保の取り組みは。

また、21台あるスクー
ルバスの活用は。



地域おこし協力隊を掲載した記事

答 町長 社会福祉協議会に運営して頂いている福祉有償運送制度を併用して、介護保険の認定結果により要支援、要介護などの対象の方に限り通院援助のサービス制度を実施。

また、スクールバスの使用は、国の交付金は「学校の子どもの移動手段での使用に限る」とあり、他用途で使うのは制度上難しい。

問 具体的には交通弱者の設計を打ち出してみる、というような目標値の設定はしないのか。

答 町長 具体的な交通弱者の設計を打ち出してみる、というような目標値の設定はしないのか。

民の方が活用できる制度の早期実施を願う。

答 町長 重要な問題だと思っているが、「期限を定めてそれまでに、どういった形で」という検討にはまだ入っていない。

また、スクールバスの使用は、国の交付金は「学校の子どもの移動手段での使用に限る」とあり、他用途で使うのは制度上難しい。

問 高齢者を健康で元気に過ごすために、介護支援ボランティア制度を導入する自治体が増えているが、県で推進している「群馬はばたけポイント制

度」を活用するお考えは。

答 町長 介護保険制度自体が、27年度から新たな制度で施行される。その制度のもとで検討し、元気な方には積極的に介護を支援していただいで、生きがいというなことを考えている。

また、スクールバスの使用は、国の交付金は「学校の子どもの移動手段での使用に限る」とあり、他用途で使うのは制度上難しい。

問 高齢者を健康で元気に過ごすために、介護支援ボランティア制度を導入する自治体が増えているが、県で推進している「群馬はばたけポイント制

度」を活用するお考えは。



中島 信義 議員

水紀行館への規制緩和の働きかけは

町長 広域的な視点で観光施設へ誘導している

問 町には道の駅が3ヶ所ある。

推定で年間100万人超のお客さんが来場している。その一つに水紀行館があり、約55万人が来館して賑わっている。防災と観光、そして情報発信の拠点として充実した機能にすべきと思うが。

答 町長

3ヶ所の道の駅はそれぞれ性格の異なる特性を生み出している。水紀行館も4つの施設を有し、それぞれの特色をだし、おいでいただいたお客さんに広域的な視点で、町内及び地区内の観光施設

へ誘導する機能を持った施設と想っている。

問

来館していただいたお客さんの認識と若干のズレがあると思う。

トイレ、休憩、お土産、そして食事等を期待して立ち寄っている。防災及び観光情報を併せ持つ、充実した道の駅機能にすべく、施設への規制緩和を働きかけていくべきではと思うが。

答

町長 社会資本整備の中で道の駅のリニューアルも、認められる状況になりつつある。

まち、ひと、しごと創生計画の中で地区に配慮し、バランスを考えながら、相談してやっていきたい。

問

水紀行館のすぐ近くには清流利根川が流れ、水源の町の責任として大切な水を首都圏に送っている。

ここを併設型「川の駅」登録に向けて行動を起こす時と思う。多くのお客さんに水源の町として認識してもらえるチャンスになるのでは。

答

町長 川の駅という言葉に馴染みはないが、どういう形で全国展開されているのか、どんなメリットがあるのか、どう活かせるのかなど、川の駅についてこれから勉強していきたい。



道の駅「水紀行館」



林 誠行 議員

町が直接雇用する臨時、非常勤職員の賃金は

町長 周辺の賃金状況や雇用条件を踏まえ、検討する必要がある

問 働く貧困層が社会問題となっている。10月、副町長、総務課で対応していた

いるか。

答

町長

だき、県の労働組合会議との懇談があり、原澤議員と一緒に参加した。賃金など待遇を中心にアンケートを元にした懇談であった。臨時、非常勤の占める率は30%位になり、果たしている役割は大きなものがある。

職員の時給を改定したが、臨時職員への計算根拠にすぐ跳ね返さなければならぬ水準ではない。

問

臨時で草刈りをしている知り合いがいるが、怪我をしても保障がない。また通勤費も出ていないと聞く。

答

町長

また、総務省は7月に自治体で働く貧困層への待遇改善、時間外手当や通勤費、年休、産休、育児・介護休暇などの整備を求める通知が出されているが、今後どのように考えて

臨時で草刈りをしている知り合いがいるが、怪我をしても保障がない。また通勤費も出ていないと聞く。

答

総務課長

当然のことだが、公務災害の適用になる。また、通勤費については支給していない。

問

嘱託などで働いている人の中に、「結婚したい」「子どもを持ちたい」。しかし、この収入では難しい状況ではないか。

問

自治体が発注する公共工事や調達、業務委託、指定管理者など公契約で働く労働者に公正な賃金、労働条件を保障する公契約基本条例がある。下請け、孫請企業の保護、地域経済の活性化を図ろうというもので、前橋では昨年から施行されているが。

総務課長
嘱託職員33人のうち、16人が扶養認定を受けている。

うだが、関係方面の調整がなかなか出来ないようだ。

答

町長

今後、他の動向を注視しながら検討を続けたい。

黒岩八景の整備を進め、観光スポットに

河川から伸びている木が景観を邪魔しているのはそのとおりと思う。景勝地の一つとして情報発信していきたい。観光協会等に相談してみたい。

問

牧水の愛した黒岩八景の看板もあつたが、現在は利根商の黒岩寮の跡地も含めて、残土や草で覆われ、観光地とは言えない状況だが。

答

町長

法案を求める意見が多方面から出されて検討がされているよ



初冬の黒岩八景



前田 善成 議員

町づくり条例を活かした町の各事業計画、政策ビジョンは

町長 各年代の意見を取り込み、情報の共有と公募委員の活用を進める

問 住民は、町政の主役で行政と協働で行う教育、水道、子育て、福祉、地域整備等の実現のため、住民参加で作った「まちづくり基本条例」がある。

を始め、将来の施策に活し、住民本位の町政だと理解されるような取り込みを行うか聞きたい。

答 町長 パブリックコメントの拡充を始め、各年代の男女の意見を取り込めるようにする。情報を発信するだけで

なく、使い方を広報し、住民と情報を共有し、広く住民の意見を聞き、公募委員を活用していきたい。

一般的には役所仕事は、住民に対し表面的な行動よりもバランスある偏りのない役所仕事を推進し、自発的住民活動を側面的には支援する。

行政評価の活かし方や活用方法について

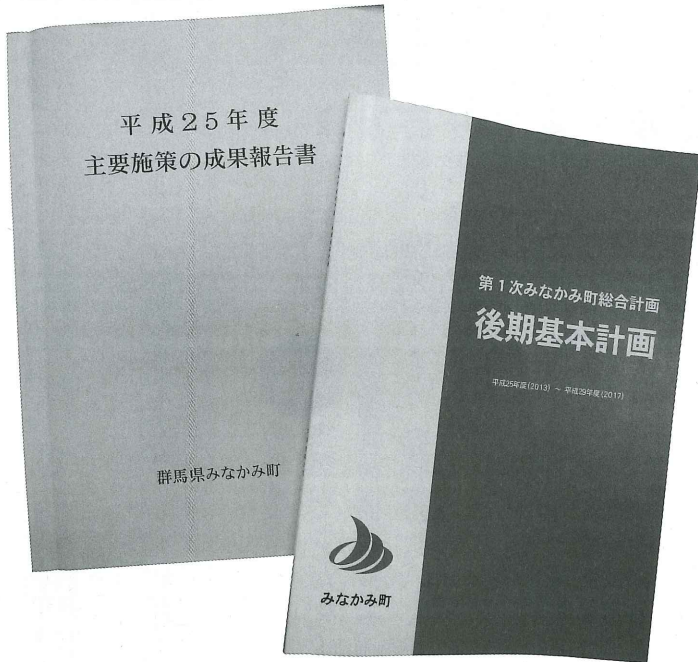
問 行政評価は、税金を効率よく公平に、住民のニーズと考えを事業の継続や廃止に繋げる事が目的です。しかし、それは総務省の調査でも予算の査定にだけ使われ、指標による評価がいまいで、職員もやらされ感だけで活用方法が制約されていた。

答 町長 32の施策について指標、目標値や評価値を設定し事業の評価に使用してる。

で、住民の意見を評価に活用する方法について聞く。

アンケートで町民の70%強の方が税金に見合う事業をしてもらっていると考えている。子育てについては満足しており、住民の意見が政策に反映している。しかし情報の入手方法、職員の対応が不満との調査結果であった。

そこで、情報の共有方法や住民のニーズ、意見を施策に反映する為、任意の住民委員の活用



町が作成した基本計画書等

しかし愛知県東海市では、市長のリーダーシップで第三者機関により住民の意見を指標に活用し、住民と協働で政策を作っているの

しかし予算査定やその根拠以外の使用法は難しく、指標自体の設定は困難だが、第三者機関などで住民の意見を指標に入れ、事業評価や行政評価をわかりやすい住民本位のものにしたい。

11月臨時議会 11/25

提出された議案は次の7件で、教育委員会委員の任命1件、給与及び報酬に関する条例の一部改正2件（人事院勧告にならう）、補正予算4件を全て全会一致で可決いたしました。

教育委員会
委員任命される

まきの たかひろ
牧野堯彦氏（後任）

全会一致同意（再任）

※牧野堯彦氏は、臨時会翌日11月26日の教育委員会において、町教育長へも再就任されました。

平成26年度11月補正予算

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	4725万円	歳入 ・財政調整基金繰入金…………… 3525万円 ・国庫支出金…………… 1200万円	138億1308万円
		歳出 ・旧猿ヶ京関所ホテル解体撤去…………… 1500万円 ・下水道事業特別会計繰出金…………… -985万円 ・条例改正に伴う職員人件費…………… 2610万円ほか ・衆議院総選挙関係…………… 1600万円	
特別 会計	-985万円	歳入 ・一般会計繰入金…………… -985万円	9億4614万円
		歳出 ・条例改正に伴う職員人件費…………… -985万円	
水道事業	収益的収入 -75万円	・一般会計補助…………… -75万円	4億6224万円
	収益的支出 -531万円	・職員人件費…………… -531万円	4億2968万円

●一般会計補正予算の主な質疑内容

発言議員名	質疑	答弁
鈴木 初夫 議員	カルチャーセンターの職員時間外手当は代休対応で支給されていなかったが、今回計上の理由は。	代休振り替えで対応できなかった分の計上を行った。
中島 信義 議員	ここに来て旧関所ホテル解体工事1500万円の補正は、請負契約のシステムをしっかりとる必要がある。この金額には工事費のほかに消費税も含まれるのか。	消費税を含めた金額で1500万円が必要になる。
阿部 賢一 議員	・幸せ創成本部事業委託料の委託先は。先般の全員協議会時の説明では、職員が中心に取り組むとのことであった、最初は内部でしっかり議論してからの委託ならわかるが。 ・どこよりも早くということは、メリットがあると認識して良いか。	・委託先は未決定。課長を中心に骨格をつくり、国への報告の分野でノウハウに活用したい。 4月までが勝負であり、1月から2月で内部でまとめその後1、2箇月で専門家にまとめていただく委託費の計上である。 ・町で具体的にそくした支援の形にしてみたいと、県、国に申し上げていきたい。
原澤 良輝 議員	旧ホテル関所跡地の利用は。	地元では検討中と聞いており、具体案は頂いていない。現在は撤去迄ということで進んでいる。
久保 秀雄 議員	国際観光振興費150万円は委託料であるが、ゆるキャラ制作とパンフレット印刷は両方も委託料で良いか。	・ゆるキャラについては、権利のある観光協会を經由して整理したいため委託費とした。 ・パンフレット印刷費は検討が十分なされていないが、具体的使用に充分気をつけながら費目流用等も含め、執行にあたる。
森下 直 議員	・国際観光振興費150万円の使い道は。 ・パンフレット印刷は海外の方が安いのか。	・海外イベント用に町にある2体のゆるキャラと、パンフレットを制作すること。 ・どちらも輸送コスト面から現地での対応で経費が削減できる。
原澤 良輝 議員	衆議院選挙の収入1600万円の内1200万円は県の支出金で、残り400万円は基金取り崩したが、後に収入があるのか。	国の基準により1200万円の交付金は来るが、基準が山間部で有り単独費が必要になる。

12月定例議会 12/9~19

請願3件、陳情3件、議案16件（条例4件・指定管理関係8件・補正予算4件）、一般質問6人について、開催されました。詳細については、6頁～12頁及び14頁～17頁に掲載しております。

平成26年度12月補正予算

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	1億1827万円	歳入 <ul style="list-style-type: none"> ・国庫支出金……………1375万円 ほか（児童手当負担金、社会保障番号制度システム整備費補助金） ・県支出金（ぐんま緑の県基金事業補助金）……………2794万円 ほか 	137億6583万円
		歳出 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ健康まちづくり推進事業……………1270万円 ・小規模農業生活基盤保全整備事業……………1318万円 ・里地・里山保全整備事業……………2000万円 ・町道布施須川線改良事業……………2500万円 ・町道政所悪戸線整備事業……………4000万円 ・防災行政無線維持管理事業……………2856万円 ・後閑集会施設整備事業……………2000万円 ・三峰トンネル維持管理事業……………-100万円 ・利根沼田高等学校組合交付税交付金事業……………-340万円 ほか 	
特別会計	2848万円	歳入 <ul style="list-style-type: none"> ・療養給付費交付金……………1200万円 	30億4648万円
		歳出 <ul style="list-style-type: none"> ・退職被保険者療養給付費……………1002万円 ほか 	
下水道事業	700万円	歳入 <ul style="list-style-type: none"> ・町債（下水道債・町の借金）……………300万円 ほか 	9億5600万円
		歳出 <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道事業建設事業……………214万円 ほか 	
水道事業	資本的収入 831万円	・県道渋川下新田線道路改良水道管移設工事負担金 631万円 ほか	4億1031万円
	資本的支出 831万円	・県道渋川下新田線道路改良水道管移設工事負担金 1911万円 ほか	5億3531万円
	収益的支出 429万円	・落雷被害修繕費……………429万円 ほか	4億3398万円

主な質疑と答弁

サッカー場基本設計、業務委託は

Q サッカー場整備基本設計業務委託料1千万円の基本設計を行う場所と内容は。

A 月夜野総合グラウンド中の施設、藤原の1箇所、猿ヶ京の鶏舎跡地、たくみの里内、高原千葉村の跡地が妥当との調査結果で、内容はコートやクラブハウス、駐車場の配置計画等。

Q この程度の設計内容で、このような大金を使って良いものか、算出の基礎を作ったコンサルの名前は。

A 町づくりビジョン策定委員会、産業観光常任委員会視察、七尾市等々の事例研究で関係者ヒアリングにより予算計上。

Q サッカータウン構想は、大まかな事業費があるかそれとも、基本設計で計算されたものの積み上げか。

A 5億円×5箇所ではなく、かなり低い金額で計画を作るようにしたい。

Q 4～5億円が5箇所、25億円がよいか。

A クレーグラウンドを人工芝にする場合1面1億5千万円、2面3億円にクラブハウス等々で4～5億円が目安だが場所によって違ってくる。

Q サッカー場整備基本設計業務委託料1千万円は今回の陳情と一部関係があり、委員会が継続審査で結論を出していない中、議会が予算を付けるのはいいかがか。

A 継続審査で不採択でない時に、比較設計のような範囲で検討していることは必要。

予算計上されるべきものか

Q 当初予算で計上すべきもの、9月は特例とし、同種類の内容が12月でも計上されるものか。

A 機械類については故障の予測が難しく、9月以降どうしても具合が悪く緊急的に計上に至った。

Q 町道2500万円の増額は、当初予算・補正予算のあり方について指摘せざるを得ない。

A 道路のような長物に、ついて特に今回は、補償費でもあり、合理的に出来るところで、追加的に生じた補正としてやっていく、と考へる。

赤沢スキー場のイベント

Q 赤沢スキー場の、250万円補助金計上の目的は公的かまた経済効果は。

A 2015冬季国体にあわせてフリースタイルイベントを行うもの。参加者200〜300人とその引率者で経済効果を期待している。

獣害檻の管理は

Q どのくらいの檻が貸し出され管理が行き届いていないのか、それに対しセンターがどの程度お手伝いできるか。

A 保有418基の内、194基設置。行き届いていない数は時間を頂き次回に、センターが設置した檻については管理している。

Q 貸し出されているものの有効活用必要性について。

A 適切に指導したい。

Q 里山整備委託料の、2千万円の事業と目的は。

A 緑の県民税を利用する困難地支援等の作業委託であり、県事業の執行に合わせた計上となる。

Q 住宅の新築改修補助の現況と非該当件数は。

A 現況は、98件で当初予算額は既に越えている。

Q 真政悪戸線用地購入費4千万円減額での問題は、また工期の遅れは。

A 国庫補助の減額により予定の用地買収分を削減することに、全体工期にも多少の影響が出るように思う。

Q 観光教育ガイドの委託先と事業説明を。

A 谷川岳エコツーリズム△推進協議会に委託している。

Q 防災行政無線のありかた、今後について。

A 現在勤めている防災メールを推進していきたい。

指定管理者の選定は

Q 地代と温泉使用料についてなされた議論と今回の指定管理者との関係について。

A 料金について軽減して頂けるよう引き続き行って参りたいため、指定管理者においても今まで通りお願いする意見が検討委員会より出されている。

Q 指定管理者からの使用料を徴収するという議論はなかったか。(関連質問2)

A 指定管理者は利用者より使用料を徴収しており、町が指定管理者より使用料を徴収する議論は、今のところ検討されない。

12月定例議会の主な議案内容及び議決結果一覧

◆ 質疑の数字は回数 (本会議決時のみの質問回数)

議案番号	議案内容	議員名	高橋久美子	森健治	鈴木初夫	石坂武	小林洋	林誠行	中島信義	前田善成	阿部賢一	林一彦	山田庄一	林喜美雄	原澤良輝	高橋市郎	久保秀雄	小野章一	森下直	
※1 指定管理者の選定について	議案号63 ふれあい交流館	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案号65 猿ヶケ温泉給湯施設	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※関連14頁 補正予算	議案号69 一般会計	賛成多数 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案号70 国民健康保険特別会計	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案号71 下水道事業特別会計	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案号72 水道事業会計	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※1. 指定管理：普通地方公共団体が公の施設設置の目的を効果的に達成するために、施設の管理を行う必要があると認め、その管理を指定された団体が行う。

12/11 委員会 審査内容等

請願6号

賛成意見

日本が数十年やってきて即戦争ということはあり得ない。時の政治で解釈が異なったり、ねじ曲げられることは心配。方向的に賛成。

反対意見

戦争には誰も反対である。閣議決定を尊重するので賛成いたし兼ねる。採択はすべきでないと考える。

結果

不採択(起立少数)

請願7号

質 疑

症例数は。

答 弁

10万人以上である。

質 疑

一回の治療で効果の出ない場合は。

答 弁

3箇月あけて2〜3回治療。

質 疑

改善の程度は。

答 弁

8割程度の改善。

討論無し

結果

採択(全会一致)

請願8号

賛成意見

組合員を守るという観点から妥当である。事業改革により分離することは多くの農協が破綻することになる。国の規制改革により干渉されるべきでない。

討論無し

結果

採択(全会一致)

陳情2号

質 疑

手続きに関する議会の役割は。

答 弁

承認を求めるものではない。

質 疑

農業振興計画の見直しで農振除外可能か。

答 弁

上位計画との整合性が図られるべき。10haを越える土地は基本的には考えられない。

質 疑

大店舗建設に伴い付随店舗の誘致も可能か。

答 弁

地域店舗が入るモールが出来るが良い。

意 見

当委員会は町全体を考えるもので有料農地をなくすことは考えられないし、議会に権限のないところまで踏み込めないが、陳情の趣旨は認めて趣旨採択。方向性を出すことは必要で、採択。

討論無し

結果

趣旨採択(起立多数)

陳情3号

質 疑

検討されたら箇所の候補地には全てが集約できることが理想と思うが。

答 弁

全てを確保できる場所はありませんでした。

質 疑

集客の展開や層及びターゲットの大会は。

答 弁

川場村のようなやり方で、埼玉県を中心とした首都圏の小中学生をターゲットに想定している。

質 疑

町内の既存の大会も新

討論無し

結果

継続審査(起立多数)

施設に誘致してしまう懸念は。

答 弁

各施設毎に特徴や魅力分けをしていく必要がある。

質 疑

雪対策は。

答 弁

12月〜3月の稼働率は低いと受け止め、温泉熱活用で一部使用の可能性が調査結果にある。

意 見

期間が短すぎるので継続審査を。町づくりビジョンの報告結果も議論し方向性を出したい。

陳情4号

実績が出ているので任せたい。リスクが高いので適正運用を図ってもらいたい。利益も出ているので今のままで。冒險的なことは控えるべきで反対。統治機能をすればリスク回避は出来ていく。趣旨は分かる。意見書提出無しの趣旨採択で。

討論無し

結果

趣旨採択(全会一致)

12/19 本会議

みなさんからの請願・陳情 審議結果

12月11日の所管委員会の審査内容等(関連16頁)は、12月19日の本会議に所管委員長より報告され、以下のような結果になりました。

審議事項	提出者	所管委員会	審議結果
請願 第6号	日本を再び戦争する国にする「集団的自衛権公使容認」の閣議決定の撤回を求める請願(9月定例議会継続審査分)	戦争をさせない利根沼田実行委員会 実行委員長 木村朝次郎	総務文教常任委員会 不採択
賛成討論 林 誠行議員	アメリカの戦争に自衛隊を参戦させ血を流す貢献をさせることが目的。少しでもそうした可能性のあることを断ち切っておくことが大人の役割。		

請願 第7号	脳脊髄液減少症の診断及び治療に関する請願	群馬県脳脊髄液減少症患者会 代表 小野寺 都志子	厚生常任委員会 採 択
-----------	----------------------	-----------------------------	----------------

請願 第8号	JAグループの自己改革の実現に向けた請願	利根沼田農業協同組合 代表理事組合長 小林一太	産業観光常任委員会 採 択
賛成討論 原澤良輝議員	協同組合の理念に基づき事業をしてきたJAに、規制を取り払う「規制改革会議」が規制を強化するのは本質的におかしい。		

陳情 第2号	国道17号線沿い上津商業施設誘致に関する陳情	みなかみ町下区 区長 奈良 重男	産業観光常任委員会 趣旨採択
陳情 第3号	猿ヶ京温泉にサッカー場を建設する陳情	猿ヶ京 区長 田村 清	産業観光常任委員会 継続審査
陳情 第4号	年金積立の被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する陳情	日本労働組合総連合会 沼田地域協議会 議長 宮下 昌文	厚生常任委員会 趣旨採択

産業観光常任委員会



支える世代に切れ目のない支援を

11月18日～19日／場所：山形県庄内町先進地視察

目的：移住定住支援の秘策を探り人口減少の停滞に取り組む

結果：住宅支援と育英に使い安い制度で転出者を減らしていた事は、トータル支援のあり方として参考になった。

議会だより編集特別委員会



読み手の気持ちになって

11月4日～5日／場所：新潟県十日町市・山梨県昭和町議会視察

目的：より分かりやすく身近な議会広報への知識習得

結果：情報量は詰めすぎて掲載しない。知りたい情報は、委員会審査内容等まで分かりやすく丁寧に掲載する。

目的：広報技術の向上を目指して

結果：議会広報の重要性を、他町村の広報と比較でき、再認識してきました。

11月27日／場所：群馬県市町村会館



行政視察受け入れ 宮城県加美町議会様

12月3日

議員報酬及び、議会活性化について熱心に視察されました。



おめでとう新成人

平成27年1月11日に、町の成人式が行われました。

平成6年4月2日から平成7年4月1日生まれの町内該当者は237人で、出席者は194人（男103、女91）でした。

昨年の該当者が263人中、出席者は211人でしたので、今回の出席率は前回に比べやや上回りました。式典に参加していただいた議長も祝福の言葉を述べ、新成人の新たな一歩を見届けました。

頼もしいモニターさん登場!

今号より、モニター制度を試運転しました。
お助け人は、「利根商業高等学校パソコン部」の生徒さん方です。

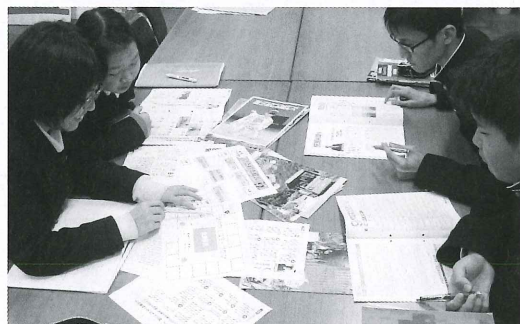
高校生の商業研究活動において、多方面に地域貢献しているエキスパートさんたちです。

試運転にも関わらず、柔軟で的確なご意見を数々いただきました。

今回は、5つ取り入れてみました。

- 1 重要な部分やタイトルの文字をゴシック体、太字へ。
- 2 ページ数を増やし、余白を作る。
- 3 目次を大きくし、注目ポイントを載せる。
- 4 毎号毎に色を変えず、統一色にする。
- 5 写真やイラストの説明は、外側につける。

次号よりパソコン部の皆さんのモニター活動が本格的に始動します。ご協力に感謝し、よりよい議会広報を作成していきます。



編集後記：

今号は、初めて行われた「子ども議会」の情報提供を特集に取り上げました。

また「移住定住者シリーズ」のインタビューでは、町内の「振り込め詐欺」のお話なども伺えたことから、町民の安心安全を訴える議会として、町民皆様への注意情報の提供を行い編集後記といたします。

利根沼田管内で、平成26年の『振り込め詐欺』被害件数は24件。未然に防げた件数は21件も有り、内10件は当町でした。たった1本の電話で財産を欺し取られてしまうこの詐欺は、私は大丈夫というかたほど欺されやすいそうです。(中島)

大事なお知らせ……………

- 振り込め詐欺にはだまされなさい!**
- 留守電機能付き電話での予防策として
- ① 在宅中でも留守番電話にしておく。
 - ② あらかじめ家族で合い言葉を決めておく。
 - ③ 登録電話番号以外は、着信拒否に設定など。

議会だより編集特別委員会

委員長 …中島 信義
副委員長 …森 健治
委員 …石坂 武/山田 庄一
原澤 良輝/高橋久美子

被害者の8割が60歳以上
カレオレ詐欺急増

あなたの親が被害者になってもいいですが

親子の絆 作戦

「親子の絆」で振り込め詐欺を撃退

みなさんからご両親に教えてあげてください

「電話番号が変わった」は詐欺です 「カードを預かる」は詐欺です
「必ずもうかる」は詐欺です 電話の声だけでは見抜けません

家族しか分からない「合い言葉」などを事前に決めておきましょう。

群馬県警察

詐欺に合わないために家族で話し合いましょう。



— 移住・定住シリーズ③ —

「岳やまに魅せられて」

公務員 佐藤 亮一 氏 34歳
(町組区)

今回のご紹介は、硬派で活気に満ちあふれた方。

8年前に赴任され、5歳を筆頭に3人のお子様と奥様と定住されている元気パパです。

— 困っていることは？ —
ありません。

— 抱負と、これからの夢は？ —

警備隊員として仕事を続けられること。どんな仕事でも言えることですが、この仕事は特に身体が資本なので、健康を維持することです。

— 提案したいことは？ —

スポーツ振興と旧来の温泉地の融合。あまり連携されていないように感じます。

— 議会に一言。 —

豊かな町とは、住んでいる人が幸せだと感じることに。喧嘩するくらい元気な議会にしてください。

— 町民へのメッセージを一言。 —

みなかみ町は良い町だと思います。みんな、みなかみ町を群馬の魅力発信地にしていきましょう。

— なぜ定住しようと思ったのですか？ —
谷川岳警備隊を、仕事としてやっていきたいと決めたからです。また警備隊の仕事は、身近に住んでいないと勤まらないから。

— 町の印象は？ —

谷川岳の「近くて良い山なり」の言葉に表されているように、都心へのアクセスが良く、且つ自然豊かな田舎という印象です。

— 住んでみて良かったことは？ —

第一に、山が近いこと。第二に、妻がこの町を気に入ってくれていること。第三に、子どもが少ない割には、子育て支援が充実している点です。



ご家族と

傍聴

次回の定例会は
3月10日～20日
予定です。

ぜひ、本会議を傍聴
してみてください。

問題

ことし、みなかみ町の新成人該当者は何人？

○A 263人 ○B 194人 ○C 237人

前回の議会だより 38号ふるさとクイズの正解は『Aの清水街道』でした。たくさんのご応募、ありがとうございました。

ふるさとクイズ

★ 正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈いたします。ぜひご応募ください。

応募の
きまり

ハガキに住所・氏名・答えとご意見ご感想を記入して、下記宛にご応募ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318
みなかみ町議会事務局 議会だより「ふるさとクイズ」係
締切：平成27年2月28日(当日消印有効)

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。